



2020年1月8日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 マ ク ア ケ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 中 山 亮 太 郎
(コード番号: 4479)
問 い 合 わ せ 先 取 締 役 田 村 祐 樹
TEL. 03-6328-4038

第三者割当増資の結果に関するお知らせ

2019年11月8日及び2019年11月25日開催の当社取締役会において決議いたしました当社普通株式381,700株の第三者割当による募集株式発行につきまして、割当先である大和証券株式会社より381,700株の割当に応じる旨の通知があったため、当社普通株式381,700株を発行することが確定しましたのでお知らせいたします。

当社では、当社普通株式の株式会社東京証券取引所への上場に伴う公募による募集株式発行及び引受人の買取引受による売出しに関連し、当社株主から当社普通株式を借受けた大和証券株式会社が売出人となり、当社普通株式381,700株のオーバーアロットメントによる売出しを行いました。

本第三者割当増資は、このオーバーアロットメントによる売出しに関連して、大和証券株式会社を割当先として行われるものです。

1. 新株式の発行概要

| | |
|--|--|
| (1) 発 行 株 式 数 | 当社普通株式 381,700 株 |
| (2) 募 集 株 式 の 払 込 金 額 (注) | 1 株 につき 金 1,275 円 |
| (3) 募 集 株 式 の 払 込 金 額 の 総 額 | 486,667,500 円 |
| (4) 割 当 価 格 | 1 株 につき 金 1,426 円 |
| (5) 割 当 価 格 の 総 額 | 544,304,200 円 |
| (6) 増 加 す る 資 本 金 及 び 資 本 準 備 金 に 関 す る 事 項 | 増 加 す る 資 本 金 1 株 につき 金 713 円 増 加 す る 資 本 準 備 金 1 株 につき 金 713 円 |
| (7) 割 当 先 及 び 割 当 株 式 数 | 大 和 証 券 株 式 会 社 381,700 株 |
| (8) 申 込 株 数 単 位 | 100 株 |
| (9) 払 込 期 日 | 2020年1月14日(火曜日) |

(注) 募集株式の払込金額は会社法第199条第1項第2号所定の募集株式の払込金額であり、割当先より払い込まれる金額は割当価格(株式会社東京証券取引所への上場に伴う公募による募集株式発行並びに引受人の買取引受による売出しの引受価額と同額)となります。

2. 今回の増資による発行済株式総数の推移

| | | |
|---------------------------------|--------------|---------------|
| 現 在 の 発 行 済 株 式 総 数 | 10,966,000 株 | (2020年1月8日現在) |
| 第 三 者 割 当 増 資 に よ る 増 加 株 式 数 | 381,700 株 | |
| 第 三 者 割 当 増 資 後 の 発 行 済 株 式 総 数 | 11,347,700 株 | |

3. 手取金の使途

今回の第三者割当増資による手取概算額541,304千円につきましては、2019年12月3日に公表した「有価証券届出書の訂正届出書」に記載のとおり、今回の公募による募集株式発行により調達する手取概算額

1,385,480千円と合わせて、①事業サービス強化のためのシステム開発及び改修、②事業拡大を目的とした人員増強のための費用、③借入金の返済、④広告宣伝費に充当する予定であります。

具体的な内容及び充當時期は、以下のとおりであります。

① 事業サービス強化のためのシステム開発及び改修

Makuake サービスに係るシステムに関して、ユーザー利便性の向上、案件審査等を始めとする社内業務効率の向上、システムインフラ基盤の再構築を目的としたシステム開発等の設備投資資金として、2020年9月期：240,750千円、2021年9月期：315,750千円及び2022年9月期：389,400千円の充当をそれぞれ予定しております。

② 人材採用費及び人件費等

人材基盤を拡張するための人材採用費及び増加人件費として、2020年9月期：121,715千円、2021年9月期：218,285千円及び2022年9月期：159,505千円の充当をそれぞれ予定しております。

③ 借入金の返済

当初運転資金として調達した借入金の返済資金として2020年9月期中に返済予定の72,500千円の充当を予定しております。

なお、上記以外の残額につきましては、Makuake サービスにかかるプロジェクト実行者獲得等を目的とした広告宣伝費の一部として、2020年9月期、2021年9月期及び2022年9月期に充当を予定しております。具体的な資金需要の発生及び充当までは、安全性の高い金融商品等で運用していく方針であります。

以 上